【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和6年10月30日(2024.10.30)

【国際公開番号】WO2023/162978
【出願番号】特願2024-503170(P2024-503170)
【国際特許分類】
A45D 26/00(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ４５Ｄ 26/00 Ｚ

【手続補正書】
【提出日】令和6年8月7日(2024.8.7)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
光源をそれぞれ有する第１光源ユニット及び第２光源ユニットと、
前記第１光源ユニット及び前記第２光源ユニットを収容するハウジングと、
前記第１光源ユニット及び前記第２光源ユニットそれぞれの前記光源からの光を前記ハウジングの外部へ放出する光放出面と、
を備え、
前記第１光源ユニットの光軸と前記第２光源ユニットの光軸とが、互いに非平行であって前記ハウジングの外部で交差する、
光美容器。
【請求項２】
前記第１光源ユニット及び前記第２光源ユニットの各々は、前記光源として、複数のＬＥＤがアレイ状に配置されたＬＥＤアレイを有する、
請求項１に記載の光美容器。
【請求項３】
前記第１光源ユニット及び前記第２光源ユニットそれぞれの前記光源からの光を透過する透過部材を更に備え、
前記透過部材の表面が、前記光放出面の少なくとも一部を構成する、
請求項１又は２に記載の光美容器。
【請求項４】
前記透過部材を冷却する冷却器を更に備える、
請求項３に記載の光美容器。
【請求項５】
前記ハウジングは、前記第１光源ユニットを収容する第１収容部と、前記第２光源ユニットを収容する第２収容部と、を有し、
前記第１光源ユニットと前記第２光源ユニットとが並ぶ方向において、前記第１収容部と前記第２収容部とが分割されている、
請求項１又は２に記載の光美容器。
【請求項６】
前記第１光源ユニット及び前記第２光源ユニットを含みそれぞれ光源を備える複数の光源ユニットを備え、
前記ハウジングは、前記複数の光源ユニットを収容し、

前記光放出面は、前記複数の光源ユニットからの光を前記ハウジングの外部へ放出し、
前記複数の光源ユニットの各々は、前記光源からの光を前記光放出面へ導く導光部材を更に備える、
請求項１又は２に記載の光美容器。
【請求項７】
前記複数の光源ユニットの各々において、
前記導光部材は、前記光源からの前記光が入射される入射面及び前記入射面に入射された前記光を前記光放出面へ向けて出射する出射面を有し、
前記出射面は、レンズ面であり、
前記複数の光源ユニットそれぞれの導光部材の出射面は、前記複数の光源ユニットそれぞれからの光が前記ハウジングの外部で互いに交差するように形成されている、
請求項６に記載の光美容器。
【請求項８】
前記複数の光源ユニットの各々は、前記光源から放出され前記複数の光源ユニットの残りのうちの少なくとも１つの光源ユニットへ向かう光を低減する遮光構造体を、更に備え、
前記複数の光源ユニットの各々において、前記遮光構造体は、前記導光部材の側面を囲う、
請求項６に記載の光美容器。
【請求項９】
前記複数の光源ユニットの各々の前記光源で発生する熱を放熱する放熱部を更に備え、
前記ハウジングは、
前記放熱部を収容する第１ケースと、
前記第１ケースから第１軸に沿って突出するように形成されており、前記複数の光源ユニットそれぞれの前記導光部材を収容する第２ケースと、
を備え、
前記複数の光源ユニットは、前記第１軸と直交する第２軸に沿って並んで配置されており、
前記第２軸に沿った前記第１ケースの最大寸法が、前記第２軸に沿った前記第２ケースの最大寸法よりも大きい、
請求項６に記載の光美容器。
【請求項１０】
前記第１軸と直交する仮想面に前記第１ケースの外周を投影した第１投影線で囲まれる第１投影領域の面積が、前記仮想面に前記第２ケースの外周を投影した第２投影線で囲まれる第２投影領域の面積よりも、大きい、
請求項９に記載の光美容器。
【請求項１１】
前記第１光源ユニット及び前記第２光源ユニットを有する発光部と、
前記発光部を収容する前記ハウジングと、
前記発光部からの光が入射される入射面及び前記入射面に入射された前記光を前記ハウジングの外部へ出射する出射面を有する透過部材と、
前記透過部材での結露を防止する及び／又は前記透過部材で結露により発生した結露水の前記透過部材上での停滞を抑制する結露抑制部と、
を備える、
請求項１又は２に記載の光美容器。
【請求項１２】
前記結露抑制部は、前記透過部材の前記入射面と前記出射面とのうちの少なくとも一方に設けられた疎水性の塗膜を備える、
請求項１１に記載の光美容器。
【請求項１３】

前記結露抑制部は、前記ハウジング内に配置される除湿部材を備える、
請求項１１に記載の光美容器。
【請求項１４】
前記ハウジングは、前記発光部が収容される収容空間を有し、
前記除湿部材は、前記収容空間に配置されている、
請求項１３に記載の光美容器。